

平成23年8月29日
国土交通省
佐伯河川国道事務所

大規模地震を想定した防災訓練を実施します。

～津波の発生を想定した実践的な防災訓練～

九州地方整備局は、大正12年9月1日「関東大震災」、平成7年1月17日「阪神・淡路大震災」及び平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」の教訓を踏まえ、大規模地震、津波の発生を想定した実践的な訓練を実施します。佐伯河川国道事務所では、津波を5mと想定し、事務所機能が完全に消失し、災害対策支部を佐伯維持出張所に移設するストーリーで、職員の災害対応能力の向上、関係機関との情報共有や連携を主な目的として、さらにBCP※¹についても今回の訓練の実践で、見直しする為の防災訓練を実施します。

1. 日 時 平成23年9月1日（木）7時00分～15時00分
2. 場 所 国土交通省佐伯河川国道事務所佐伯維持出張所
住所：佐伯市弥生大字井崎 1244-1 TEL 0972-46-0022
3. 主な内容
 - 1 大規模津波からの避難訓練
 - 2 災害対策支部の移設（佐伯河川国道事務所→佐伯維持出張所）
 - 3 佐伯河川国道事務所への応援要請
 - 4 ヘリコプターによる上空からの調査
 - 5 国土交通省専用通信網の迅速な通信確認と活用
 - 6 被災自治体支援
4. 取 材 公開（取材時間は、13:00～14:30でお願いします。）
5. 訓練想定 7時00分に東海・東南海・南海地震が発生し、大津波警報が発表
詳細については、別紙-1を参照
6. その他 大雨、地震等により訓練を中止する場合があります。

※1：BCP（Business Continuity Plan）事業継続計画とは、自然災害、大火災等の緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期に復旧を可能とする為に、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所

TEL：0972-22-1880

【河川】技術副所長 岩元 修治（内線 204）

調査第一課長 小野 富生（内線 351）

【道路】技術副所長 西 豊和（内線 205）

道路管理課長 南部 祥隆（内線 431）

H 2 3 地震防災訓練想定シナリオ

7 : 0 0 地震・津波発生：東海・東南海・南海地震発生（最大震度 6 弱・津波高 5 m）
 大津波警報（津波到着時間 3 0 分後）
 事務所：非常体制発令

【被災事務所】：大分県、宮崎県内の事務所

（大分県内では、大分河川国道事務所・佐伯河川国道事務所・大分川ダム工事事務所・山国川河川事務所・別府港湾・空港整備事務所）

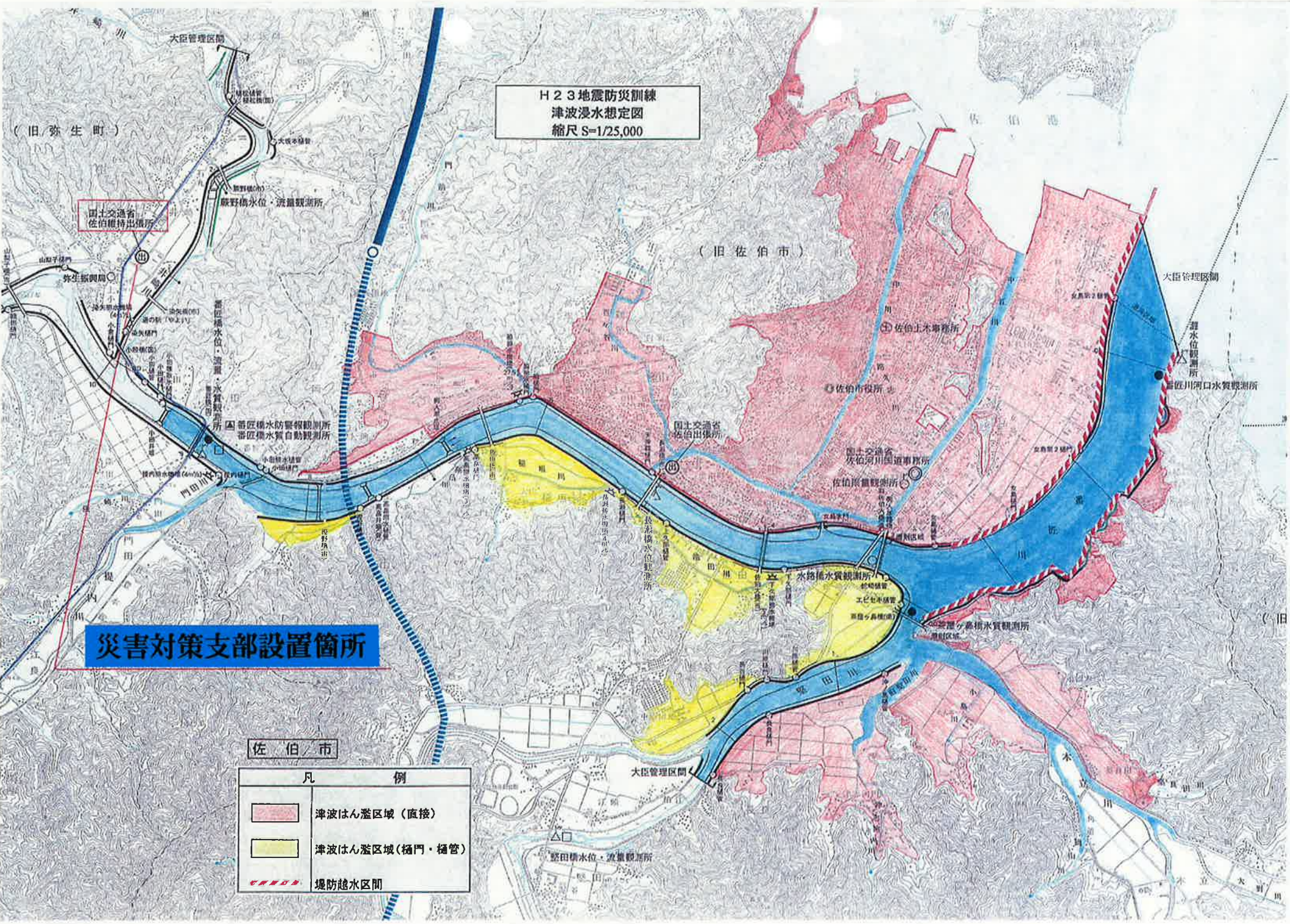
【被災事務所の内、庁舎の被害を受ける事務所】：

佐伯河川国道事務所、別府港湾、空港整備事務所




- 7 : 0 0 情報伝達訓練
 大規模津波からの避難訓練
 職員、家族等の安否確認
 地震発生後の参集訓練
 庁舎等の外部損傷点検調査
- 7 : 3 0 津波到着：太平洋側海岸に 5 m の津波到着
 国土交通省専用通信網の迅速な通信確認と活用、情報通信整備点検
 防災ヘリコプターによる調査
- 8 : 3 0 大津波警報解除
- 9 : 0 0 佐伯維持出張所にて、佐伯河川国道事務所災害対策支部設置
 被災自治体の支援（リエゾン派遣）
 第 1 回防災会議：初期情報の共有・各室からの被災状況報告・リエゾン派遣
 ・防災ヘリからの被災箇所調査
 テレビ会議の迅速な準備、会議運営の効率化、関係機関への画像配信
- 1 1 : 0 0 被災自治体支援（TEC-FORCE 派遣）
- 1 1 : 4 0 被災自治体（佐伯市）支援：（災害対策機械派遣依頼）
- 1 3 : 1 0 国土交通省専用通信網の迅速な確認と活用
 Ku-SAT による被災箇所の映像配信
- 1 3 : 3 0 第 2 回防災会議：被災状況の共有・ヘリ映像の確認・各室からの被災状況報告・佐伯市より災害対策機械派遣依頼（応援協定）
 テレビ会議の迅速な準備、会議運営の効率化、関係機関への画像配信
- 1 4 : 1 0 関係機関（自衛隊等）との情報交換：自衛隊からのヘリ映像配信
- 1 5 : 0 0 訓練終了

その他の訓練内容：応急復旧訓練・道路啓開訓練（瓦礫処理、緊急輸送道路）等

H23地震防災訓練
津波浸水想定図
縮尺S=1/25,000



災害対策支部設置箇所

佐伯市	
凡	例
	津波はん濫区域(直接)
	津波はん濫区域(橋門・橋管)
	堤防越水区間